岡田裕子 / OKADA Hiroko

1970　東京都生まれ

1993　多摩美術大学絵画科油画卒業

1994　多摩美術大学研究生修了

2000　アジアン・カルチュラル・カウンシルの助成によりアメリカ・ニューヨーク滞在（2月～8月）

2010 – オルタナティブ人形劇団「劇団★死期」主宰

2009 – 2013　多摩美術大学美術学部絵画科 油画非常勤講師

2014 – 多摩美術大学美術学部演劇舞踏デザイン学科 非常勤講師

2015　韓国国立現代美術館レジデンスプログラムにて 3 ヶ月ソウルに滞在

主な個展

2014

「HIROKO OKADA NEW WORKS」黄金町バザール／横浜

2013

「愛憎弁当（WiCAN 教育プロジェクト）」千葉市美術館プロジェクトルーム

2012

「No Dress Code」ミヅアアートギャラリー／東京

2009

「翳りゆく部屋」ミヅマアートギャラリー／東京

2007

「愛憎弁当」ミヅマアートギャラリー／東京

2005

「主婦の趣味」ミヅマアートギャラリー／東京

2003

「俺の産んだ子」ミヅマアートギャラリー／東京

2000

「戯曲「紙と手、恋と謎」について。」ミヅマアートギャラリー／東京

1998

「僕たち、こんなことがあったよね」ミヅマアートギャラリー／東京

1996

「Key to the love」西瓜糖／東京

「KISS」銭湯清水湯（Morphe'96 企画）／東京

「岡田裕子展」ミヅマアートギャラリー／東京

主なグループ展

2018

「インターディシプリナリー・アート・フェスティバル・トウキョウ 17/18 トランスペアレントネット」 小金井アートスポット シャトー／東京

2017

「Lesson Ø」 National Museum of Modern and Contemporary Art／果川、韓国

2016

「あざみ野コンテンポラリー vol.7 悪い予感のかけらもないさ」横浜市民ギャラリーあざみ野／神奈川

「黄金町バザール 2016 – アジア的生活」 黄金町スタジオ／神奈川

2015

「Across the Universe: 2015 MMCA Residency Changdong 2nd Final Exhibition」 MMCA Residency Changdong Gallery／ソウル、韓国

「おとなもこどもも考える　ここはだれの場所？」東京都現代美術館

「黄金町通路：成果」黄金町スタジオ／神奈川

2014

「レッドブル・ミュージックアカデミー東京 2014」レッドブル／東京

「仮想のコミュニティ・アジア– 黄金町バザール 2014」黄金町スタジオ／神奈川

2013

「岡田裕子×WiCAN アート×教育=? 〜NIPPON えでゅけーしょんチャンネル〜」前橋映像祭／群馬

2012

「BOXCOPY WEENENDER」BOXCOPY GALLERY／ブリスベン、オーストラリア

2011

「TDW-ART エルピスの空」明治神宮外苑中央会場・環境デザイン TENT 特別企画スペース／東京

「トロールの森 2011 - まちと森をつなぐかたち」都立善福寺公園

「未視感ハミング」ゲルオルタナ／東京

2010

NYK1929 Studio Program 「劇団★死期」始動プロジェクト、BankART1929／神奈川

「Visceral Bodies」Vancouver Art Gallery／バンクーバー、カナダ

2009

「November Steps -Susan Philipsz & Gallery Artist」ミヅマアートギャラリー／東京

「NO MAN'S LAND 創造と破壊」フランス大使館旧館／東京

「The Best of Loop: Remote Viewing」The Pacific Design Center／ロサンゼルス、アメリカ
「FemLink -The International Video Collage "MALE - HOMME"」 Art Institute of Boston／ボストン、アメリカ（他全国各都市に巡回）
2008
「～ひらがなアート～チバトリ」千葉市立郷土博物館
「VIDEOFORMES 2008」クレモンフェラン／フランス
2007
「レディオ栄町 2057」Wi-CAN アートセンター、栄町商店街／千葉
「Out of the Ordinary: New Video from Japan」MOCA The Museum of Contemporary Art／ロサンゼルス、アメリカ
「Global Feminisms」 Brooklyn Museum／ニューヨーク（Davis Museum and Cultural Center／ウェルズリー、アメリカへ巡回）
2006
「Eyes and Curiosity from Tokyo」Chelouche Gallery／テルアビブ、イスラエル
「STILE DER STADT」ハンブルグ、ドイツ
「NO HISTORIES」Adelaid Festival、Greenaway Art Gallery／アデレード、オーストラリア
2005
「PostGender: Sexuality and Performativity in Contemporary Japanese Art」Tikotin Museum of Japanese Art／ハイファ、イスラエル
「NO ORDINARY」 Skulpturens Hus／ストックホルム、スウェーデン
「MOT アニュアル 2005: 愛と孤独、そして笑い」東京都現代美術館
2004
「out of the ordinary / extraordinary: 日本現代写真」Japanisches Kulturinstitut／ケルン、ドイツ（他ヨーロッパ、アメリカ各都市へ巡回）
「アートがあれば」東京オペラシティーアートギャラリー
「BODY-CON」アップリンクギャラリー／東京
「西荻ビエンナーレ」会田家自宅／東京
2003
「City_net Asia 2003」ソウル美術館／韓国
2002
「7th 北九州ビエンナーレ: Art for sale アートと経済の恋愛学」北九州市立美術館／福岡
2001
「会田誠・岡田（会田）裕子・会田寅次郎　三人展」ミヅマアートギャラリー／東京
「Sex and Consumerism」University of Brighton／ブライトン（Aberystwyth Arts Centre／アベリーストウィス、Stanley Picker Gallery／ロンドン、Hot Bath Gallery／バース、イギリスへ

巡回）
「S(h)itting in the mirror：オレにはオレがこう見える」ミヅマアートギャラリー／東京
1999
「現代日本絵画の展望」東京ステーションギャラリー／東京
1998
「LOVE'S BODYーヌード写真の近現代」東京都写真美術館（サントリーミュージアム天保山／大阪へ巡回）
「TAMA VIVANT’98」多摩美術大学／東京
「ゲームの規則」ギャラリーアート倉庫／東京
「TAKEO コミュニケーションデザイン 1998」スパイラル／東京（名古屋、大阪へ巡回）
「VOCA 展’98: 現代美術の展望ー新しい平面の作家たち」上野の森美術館／東京
1997
「Two Thousand Bug」ギャラリー流儀／東京
「＜私＞美術のすすめー何故 WaTaKuShi は描かれたかー」板橋区立美術館／東京
「MARTIN」Atlantis Gallery／ロンドン（Catalyst Arts／ベルファスト、Waygood Gallery／ニューキャッスル、イギリスへ巡回）
1996
「HOLY GIFT vol.1−Drawings−」ミヅマアートギャラリー／東京
「寿限無」小山登美夫ギャラリー／東京
1995
「寿限無」SCAI THE BATHHOUSE／東京
「岡田裕子×斉藤ちさと height and weight≠313.7・89.5」NW ハウス／東京
1991
「世紀末大パパイヤ缶展」世田谷美術館区民ギャラリー／東京

パブリックコレクション
国際交流基金
富士ゼロックス株式会社
Brooklyn Museum／ニューヨーク、アメリカ

著書
2008 「アーティスト解体新書」（株式会社アート・バイ・ゼロックス）
2015 共著「現代アート探偵 ゲンダイチコースケの事件簿『銀髪の賢者と油乃牝狗』」（アートダイバー）